



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月27日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5727 URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西山 佳宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 井ノ川 朗 TEL 0467-87-2614  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,808	15.1	1,928	81.4	1,870	40.6	1,312	44.4
29年3月期第2四半期	15,475	△32.8	1,062	△37.8	1,330	△10.6	908	△36.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,307百万円 (56.3%) 29年3月期第2四半期 836百万円 (△39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.44	—
29年3月期第2四半期	12.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	83,432	39,964	47.8
29年3月期	83,439	39,156	46.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 39,841百万円 29年3月期 39,034百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,900	15.0	3,000	△19.5	2,800	△27.7	2,600	△22.8	36.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成29年10月27日）公表いたしました「平成30年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	71,270,910株	29年3月期	71,270,910株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	97,557株	29年3月期	97,505株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	71,173,398株	29年3月期2Q	71,173,524株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料、決算説明会内容の入手方法）

・決算説明会は、平成29年11月7日に開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

こうした中、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比15.1%増の178億8百万円となり、営業利益は前年同期比81.4%増の19億28百万円、経常利益は18億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億12百万円となりました。

## 金属チタン事業

当第2四半期連結累計期間における金属チタンの需要については、主な最終需要である航空機の生産が堅調であったほか、一般工業用では昨年のような大型海水淡水化プロジェクトがなかったものの電力向け等の需要があり、総じて安定的に推移しました。

こうした状況のもと、同期間の金属チタン事業の売上高は、昨年購入キャンセルのあったスポンジチタンの一部顧客への販売再開を含め国内外の複数の顧客向けの販売が増加したことを主因として前年同期比15.2%増の104億4百万円となり、営業利益は5億79百万円となりました。

## 機能化学品事業

当第2四半期連結累計期間において機能化学品事業の需要は堅調に推移しました。

こうした状況のもと、同期間の機能化学品事業の売上高は、前年同期比14.9%増の74億3百万円となり、営業利益は25億18百万円となりました。

## セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	増減率
金属チタン事業	10,404	9,032	15.2%
機能化学品事業	7,403	6,442	14.9%
合 計	17,808	15,475	15.1%

## セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	増減率
金属チタン事業	579	132	337.2%
機能化学品事業	2,518	1,941	29.7%
全 社 費 用	△1,169	△1,011	—
合 計	1,928	1,062	81.4%

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の増加、未収入金の増加、たな卸資産の増加等があったものの、減価償却による固定資産の減少等により、前連結会計年度末比7百万円減の834億32百万円となりました。

負債の部は、リース債務の返済を主因に、前連結会計年度末比8億15百万円減の434億67百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比8億7百万円増の399億64百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の46.8%から47.8%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益18億69百万円、減価償却費25億77百万円等による資金の増加に対し、売上債権の増加7億2百万円、未収入金の増加5億1百万円、たな卸資産の増加3億66百万円等による資金の減少があり、23億97百万円(対前年同四半期比4億91百万円減少)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出12億75百万円等により、△12億75百万円(対前年同四半期比8億99百万円減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金純増額5億89百万円、短期借入金純減額6億円、配当金の支払額4億98百万円、リース債務の返済4億26百万円等により、△9億36百万円(対前年同四半期比12億9百万円増加)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1億98百万円増の18億19百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成29年7月27日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年10月27日)公表の「平成30年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、通期連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,620	1,819
受取手形及び売掛金	4,866	5,568
商品及び製品	14,623	14,849
仕掛品	4,297	4,771
原材料及び貯蔵品	4,516	4,182
繰延税金資産	992	646
未収入金	1,748	2,249
その他	434	128
流動資産合計	33,100	34,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,598	13,169
機械装置及び運搬具(純額)	22,136	21,063
工具、器具及び備品(純額)	165	147
土地	2,221	2,221
リース資産(純額)	5,032	4,635
建設仮勘定	979	1,808
有形固定資産合計	44,134	43,045
無形固定資産		
ソフトウェア	220	182
その他	66	62
無形固定資産合計	287	245
投資その他の資産		
投資有価証券	85	88
関係会社株式	5,155	5,155
繰延税金資産	3	3
退職給付に係る資産	139	143
その他	537	535
貸倒引当金	△3	△1
投資その他の資産合計	5,917	5,925
固定資産合計	50,339	49,215
資産合計	83,439	83,432

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,642	1,683
短期借入金	19,289	19,403
リース債務	769	661
未払法人税等	601	337
賞与引当金	896	655
役員賞与引当金	106	37
その他	1,463	1,597
流動負債合計	24,769	24,376
固定負債		
長期借入金	13,669	13,544
リース債務	4,411	4,102
繰延税金負債	422	421
資産除去債務	1,011	1,022
固定負債合計	19,513	19,091
負債合計	44,282	43,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	13,964	14,778
自己株式	△76	△76
株主資本合計	38,874	39,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	52
繰延ヘッジ損益	△4	△4
為替換算調整勘定	45	59
退職給付に係る調整累計額	68	45
その他の包括利益累計額合計	160	153
非支配株主持分	122	122
純資産合計	39,156	39,964
負債純資産合計	83,439	83,432

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	15,475	17,808
売上原価	11,941	13,173
売上総利益	3,534	4,634
販売費及び一般管理費	2,471	2,706
営業利益	1,062	1,928
営業外収益		
為替差益	—	23
物品売却益	9	8
受取技術料	407	13
受取保険金	78	0
その他	20	30
営業外収益合計	515	76
営業外費用		
支払利息	143	118
為替差損	87	—
火災損失	4	—
その他	12	16
営業外費用合計	248	134
経常利益	1,330	1,870
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	12	1
特別損失合計	12	1
税金等調整前四半期純利益	1,317	1,869
法人税、住民税及び事業税	156	201
法人税等調整額	248	354
法人税等合計	405	555
四半期純利益	912	1,313
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	908	1,312

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	912	1,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	2
繰延ヘッジ損益	9	△0
為替換算調整勘定	△63	14
退職給付に係る調整額	△19	△22
その他の包括利益合計	△76	△6
四半期包括利益	836	1,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	832	1,305
非支配株主に係る四半期包括利益	3	1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,317	1,869
減価償却費	2,839	2,577
賞与引当金の増減額(△は減少)	△189	△240
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△1
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1	△4
受取利息及び受取配当金	△0	△1
支払利息	143	118
固定資産除却損	3	1
売上債権の増減額(△は増加)	596	△702
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,870	△366
仕入債務の増減額(△は減少)	△202	40
未払金の増減額(△は減少)	△99	△82
未払費用の増減額(△は減少)	△3	40
未収入金の増減額(△は増加)	334	△501
未収消費税等の増減額(△は増加)	127	50
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	20
その他	104	86
小計	3,101	2,903
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△129	△102
法人税等の支払額	△83	△405
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,889	2,397
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△377	△1,275
その他	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△376	△1,275
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	15,550	9,800
短期借入金の返済による支出	△12,300	△10,400
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△4,404	△1,410
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△633	△426
配当金の支払額	△355	△498
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,146	△936
現金及び現金同等物に係る換算差額	△63	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	302	198
現金及び現金同等物の期首残高	1,226	1,620
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,528	1,819

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,032	6,442	15,475	—	15,475
セグメント間の内部売上高又は 振替高	545	4	549	△549	—
計	9,577	6,447	16,025	△549	15,475
セグメント利益	132	1,941	2,074	△1,011	1,062

(注) 1.セグメント利益の調整額△1,011百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,404	7,403	17,808	—	17,808
セグメント間の内部売上高又は 振替高	656	4	660	△660	—
計	11,061	7,407	18,468	△660	17,808
セグメント利益	579	2,518	3,097	△1,169	1,928

(注) 1.セグメント利益の調整額△1,169百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。